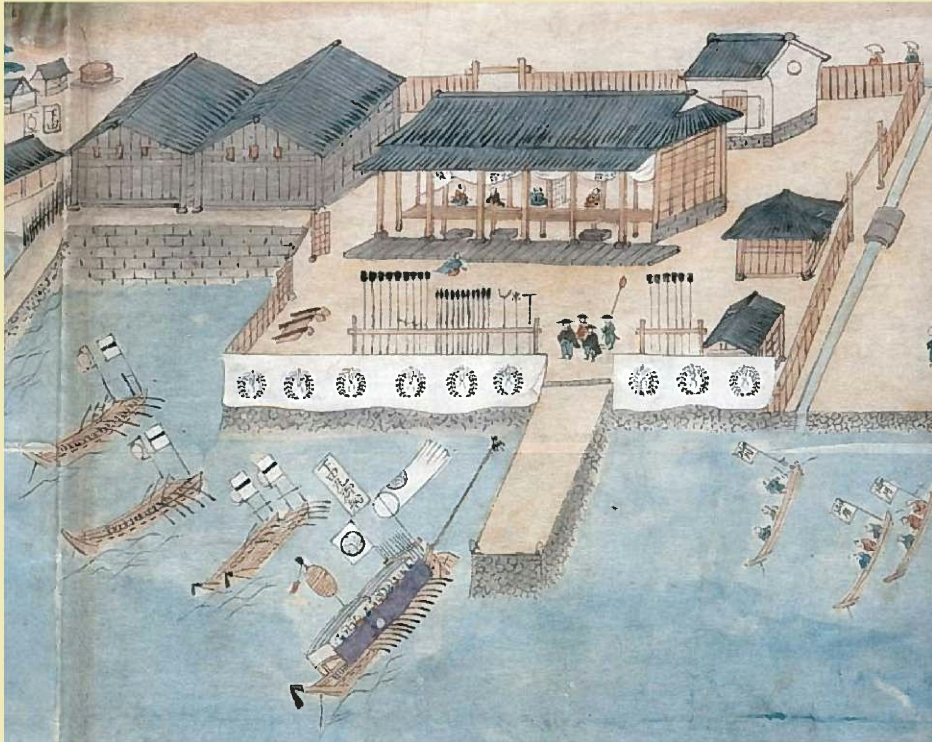


第2回配本

資料編 近世Ⅱ

浦賀研究の必読書



浦賀番所 浦賀蕃船漂着図(国立公文書館所蔵)より(部分)

新横須賀市史

市制施行百周年記念事業

販売中

新横須賀市史 資料編 近世Ⅱ

価格(税込) 4,000 円 / A5 判 1,100 頁 編集・発行 横須賀市

購入方法

直接購入される方 / 横須賀市役所 本庁舎 1 階 市政情報コーナーにて販売。

郵送でお求めの方 / 書籍の代金と送料を、現金書留または郵便局の定額小為替で下記市政情報コーナー宛お送りください。~~送料は 1 冊 150 円(切手可)です。~~
~~2 冊以上または市史研究などと合わせて購入される方は、送料を市政情報コーナーへお問い合わせください。~~

※住所・氏名・ご希望の書籍名・冊数を必ずご記入ください。

横須賀市役所 市政情報コーナー

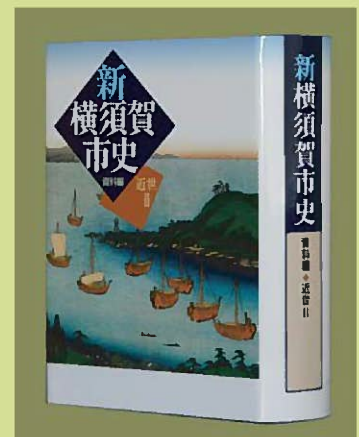
〒238-8550 神奈川県横須賀市小川町11番地 電話：046-822-8186

書籍の内容についてのお問い合わせ

横須賀市総務部総務課 市史編さん担当

電話：046-822-8150 FAX：046-827-4741

E-mail：shishi-ga@city.yokosuka.kanagawa.jp

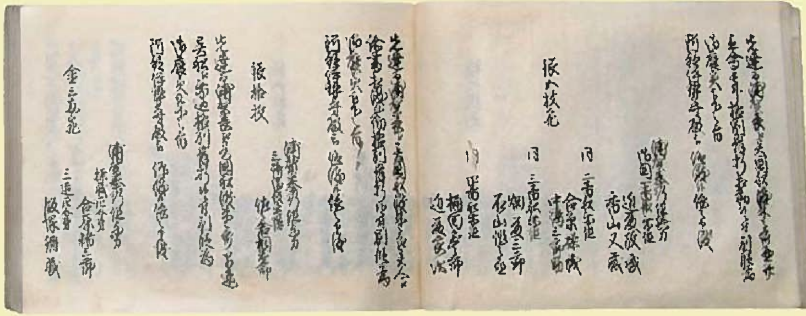


新横須賀市史

資料編 近世Ⅱの魅力

『浦賀史料』全一〇冊を一挙に翻刻

資料編近世Ⅱは、江戸時代の浦賀に焦点を当て、数ある関係史料の中から「浦賀史



浦賀史料 (原本)

料」(慶應義塾図書館所蔵)全一〇冊を全て翻刻し、冊ごとに掲載しました。

近世浦賀の実像を描写

浦賀は江戸湾の入り口にあたり、江戸時代には海上輸送の拠点として大変栄えた港町でした。町内には多くの問屋が軒を連ね、また江戸幕府の要職である浦賀奉行はこの地において船や荷物の監視を司りました。その後、ペリーが浦賀沖に來航してからは、海防の上からも重要な役割をもつようになり、浦賀はますます歴史の表舞台に立つこととなりました。

「浦賀史料」は、当時の西浦賀町の問屋が江戸時代から明治時代初頭にかけての浦賀に関する様々な史料を書き留めたもので、そこに収載された史料はいずれも港町浦賀の様子を物語る興味深いものです。これまで歴史上重要な場所として広くその名を知られながら、あまり取り上げられなかった港町「浦賀」。その姿を知る手掛かりとして、また江戸時代における海運業

浦賀奉行所(口絵より)



の様子や浦賀奉行の実態を知る上でも、多くの方々が活用できる史料集です。

近世史料を読みやすく解説

巻頭の「浦賀史料」を読むために近世史料の読み方では、四件の興味深い史料をとりあげ、写真版を掲載するとともに読み下し文と現代語訳、および詳しい解説を付けました。普段江戸時代の古文書に触れる機会の少ない方にも、史料の魅力と読み解く楽しさを伝えます。

新横須賀市史刊行計画

年度	書籍名	年度	書籍名
16	資料編 近世Ⅱ	21	資料編 近現代Ⅲ
17	資料編 近現代Ⅰ	22	通史編 自然環境・原始・古代・中世
18	資料編 古代・中世Ⅱ	23	通史編 近世
	資料編 近世Ⅰ		別編 軍事
19	資料編 近現代Ⅱ	24	別編 民俗
	別編 文化遺産	25	通史編 近代・現代
20	別編 考古		別編 年表



好評発売中 4,000 円

『新横須賀市史』

資料編 古代・中世Ⅰ

新横須賀市史刊行のお知らせ
 新横須賀市史は、平成十九年に迎える市制施行百周年を記念して刊行する、本市初めての本格的な市史です。今回刊行の「資料編近世Ⅱ」は、昨年度の「古代・中世Ⅰ」に続く資料編第二巻目で、今後も毎年一〜二巻を刊行します。また、毎年一回「市史研究横須賀」を刊行しています。